

## 今週の主な動向

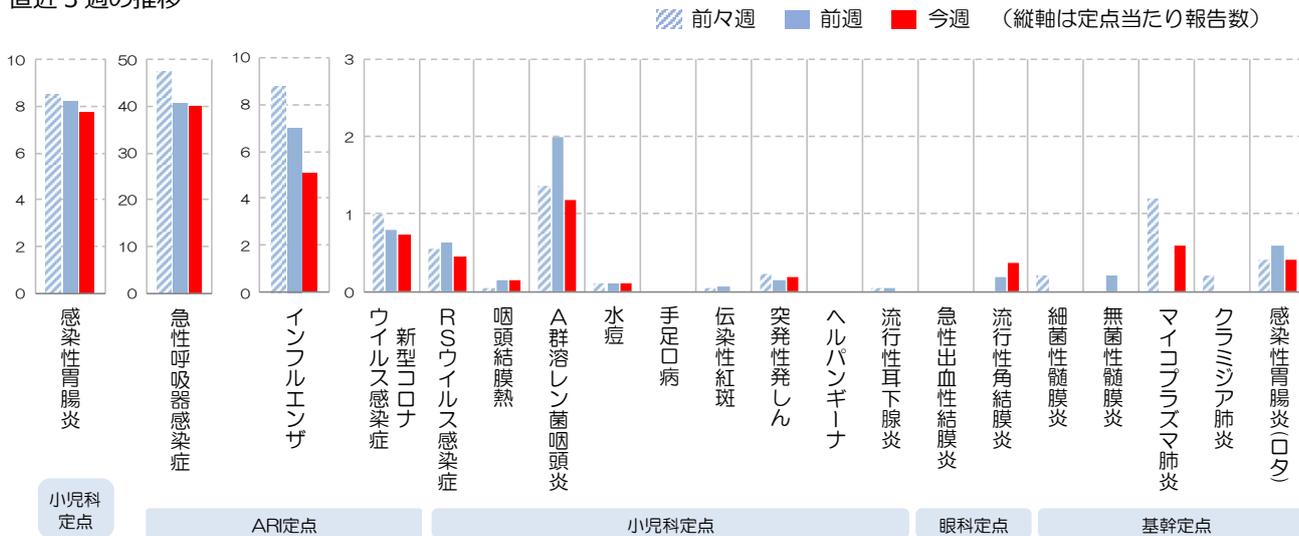
○インフルエンザの患者報告数は減少していますが、飛騨地域では比較的多くの患者が報告されています。年度末となり行事やイベントが続きますので、基本的な感染対策を続けましょう。

○地域により、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎の患者報告が多い状況が続いています。

## 定点把握対象疾患

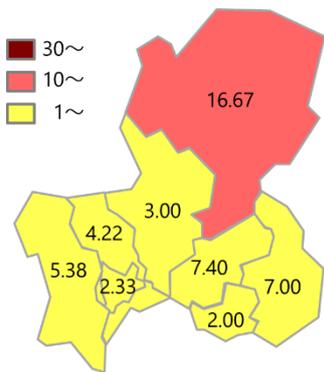
<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

### ● 直近 3 週の推移

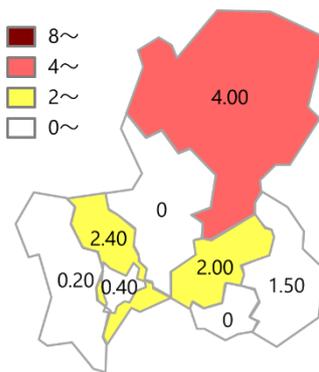


### ● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

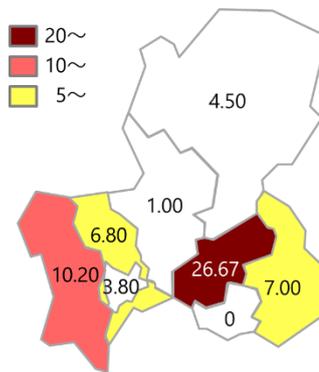
<インフルエンザ>



<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>



<感染性胃腸炎>



## 全数把握対象疾患

### ● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 5 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：なし

5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 例、梅毒 1 例、百日咳 1 例